

競技規則

第1条 ピッチ

- 1, フィールドの大きさは、縦32m×横19m
- 2, ゴールの大きさは、高さ2m×幅3m

第2条 ボール

- 1, フットサル用4号ボールを、主催者側で用意する。

第3条 競技者の数

- 1, 1チーム5人で内1人はゴールキーパー。
競技開始時、および競技中に1チーム3人未満となった場合は棄権とする。
- 2, 選手の交代は、自チームの交代ゾーンから自由に交代できる。
ただし、プレー中の選手がピッチを完全に出してから交代選手が入る。
- 3, GKが、交代要員と交代する場合、第2項に準ずる。また、ピッチ内の競技者と交代する場合、アウトオブプレー時に審判に通知し交代する。
- 4, 競技者が退場になった場合は、その場で補充の競技者が入ることが出来る。
- 5, 選手は同一クラスのチーム間を移動することを禁止する。

第4条 競技者の用具

- 1, 競技者の用具は、チーム統一色のユニホーム
※ユニホームがない場合は、統一色のビブスでも可。ただし、背番号必要
※必要であれば本部にてビブスを貸与する。
- 2, シューズは、土のグラウンドのためスパイクでも可。ソックス・すね当ては必ず着用

第5条 主審、第2審判

- 1, 審判は、各チームの煩雑を解消するため、コート内に1名を配置し行う。
- 2 審判は対戦チームにて審判を行う
対戦表の前のチームが審判カードを取りに行き前半を担当し
後ろのチームが後半を担当し結果を本部に報告する
- 3, 別紙対戦表により実施する。
- 4, 審判については、中学生以上であればよいが、
できるかぎり審判有資格者または、競技経験者にておこなう
- 5, 「自由な交代」が正しく行われていることも確認

第6条 副審

- 1, 今大会は、審判要員・試合時間の都合上、摘要しない。

第7条 試合時間

- 1, 競技時間は、前後半8分、ハーフタイム2分とする。
- 2, 今大会は、タイムアウトを摘要しない。
- 3, 競技者は、前の試合のハーフタイムまでに集合する。

第8条 プレーの開始及び再開

- 1, コイントスに勝ったチームがエンドを選択、負けたチームがキックオフ
- 2, 競技の開始・終了は、本部の合図により全試合一斉とする。
- 3, キックオフから**直接得点することができない。**

第9条 ボールインプレーおよびボールアウトオブプレー

- 1, 地上・空中を問わず、ボールがゴールライン・タッチラインを完全に超えたときは、ボールアウトオブプレー。
- 2, ボールがゴールポスト、クロスバーに当たってピッチ内に跳ね返ったときは、ボールインプレー。
- 3, 違反があったと思われても、判定が下されないときはボールインプレー

第10条 得点の方法

- 1, ボールがゴール内でゴールラインを完全に超えたとき得点となる。

第11条 オフサイド

- 1, フットサルではオフサイドは適用されない。

第12条 反則と不正行為

直接フリーキックとなる反則

- 1, 相手を蹴る、または蹴ろうとする (キッキング)
- 2, 相手をつまずかせる、またはつまずかせようとする (トリッピング)
- 3, 相手に飛びかかる (ジャンピングアット)
- 4, 肩によるものも含めて、相手をチャージする (ファールチャージ)
- 5, 相手を打つ、または打とうとする (ストライキング)
- 6, 相手を押す (プッシング)
- 7, 相手がボールをプレーしようとしているときに、ボールをプレーしようとしてすべる (スライディングタックル)
- 8, 相手を抑える (ホールディング)
- 9, 相手につばを吐きかける
- 10, ボールを意図的に手または腕で扱う (ハンドリング)

間接フリーキックとなる反則

- 1, GKが自分自身のハーフコート内で4秒を超えて、ボールを手、又は足でコントロールする
- 2, GKがボールをプレーしたのち、ボールがハーフウェーラインを越える前に、又は相手競技者が触れる前に、味方競技者から意図的なボールを受ける
- 3, GKが、味方競技者により意図的にキックされたボールをペナルティーエリア内で手に触れる
- 4, GKが味方競技者のキックインしたボールを直接手で触れた場合
- 5, 相手競技者の前で危険な方法でプレーする
- 6, 相手競技者の進行を妨げる
- 7, GKが、ボールを手から離すのを妨げる
- 8, 直接フリーキックとなる行為を味方競技者に対して犯す
- 9, 競技者を警告、または退場させるためにプレーを停止することになる違反を犯す

警告 (イエローカード) となる反則

- 1, 反スポーツ的行為
- 2, 言葉、または行動による異議
- 3, 繰り返しフットサル競技規則に違反する
- 4, プレーの再開を遅らせる
- 5, プレーの再開の時に規定の距離を守らない
- 6, 審判の承認を得ず意図的にピッチから離れたり、ピッチに入る。

退場（レッドカード）となる行為

- 1, 著しく不正なファウルプレー
- 2, 乱暴な行為
- 3, 相手競技者、またはその他の者につばを吐く
- 4, 意図的にボールを手で扱い、相手チームの得点、決定的な機会を阻止する
- 5, 攻撃的な、侮辱的な、または下品な発言や身振りをする
- 6, 同じ試合の中で二つ目の警告を受ける

第13条 フリーキック（4秒ルール適用）

- 1, 相手競技者は **5 m以上離れ**なければならない。
- 2, 守備側チームのペナルティーエリア内での間接フリーキックは、すべての競技者がペナルティーエリアの外にいないなければならない。
ボールは、ペナルティーエリアの外に直接蹴り出されたときインプレーとなる。
- 2, 攻撃側チームのペナルティーエリア内での間接フリーキックは、反則のあった地点から最も近いペナルティーエリアのライン上より行われる。
- 3, ボールがインプレーになって、他の競技者が触れる前に、キッカーが再び触れた場合相手チームの間接フリーキックとなる。
- 4, 今大会は、試合時間・審判要員の関係上、「反則の累積」を摘要しない。

第14条 ペナルティーキック

- 1, キッカーとゴールキーパー以外の全ての競技者は、競技場内においてボールから5 m以上離れなければならない。
- 2, キッカーは確実に特定されなければならない。
- 3, ゴールキーパーは、ボールが蹴られるまでゴールライン上にいる。
- 4, キッカー以外の競技者は、ペナルティーマークの後方に位置し、5 m以上離れる。

第15条 キックイン（4秒ルール適用）

- 1, ボールが、ピッチから出た地点、またはピッチ外で、その地点から25 cm以内の場所に静止させける。
- 2, 立ち足の一部をライン上またはラインの外につける。（走りこんで蹴ってもよい）
- 3, 相手競技者はボールより5 m以上離れなければならない。

第16条 ゴールクリアランス（4秒ルール適用）

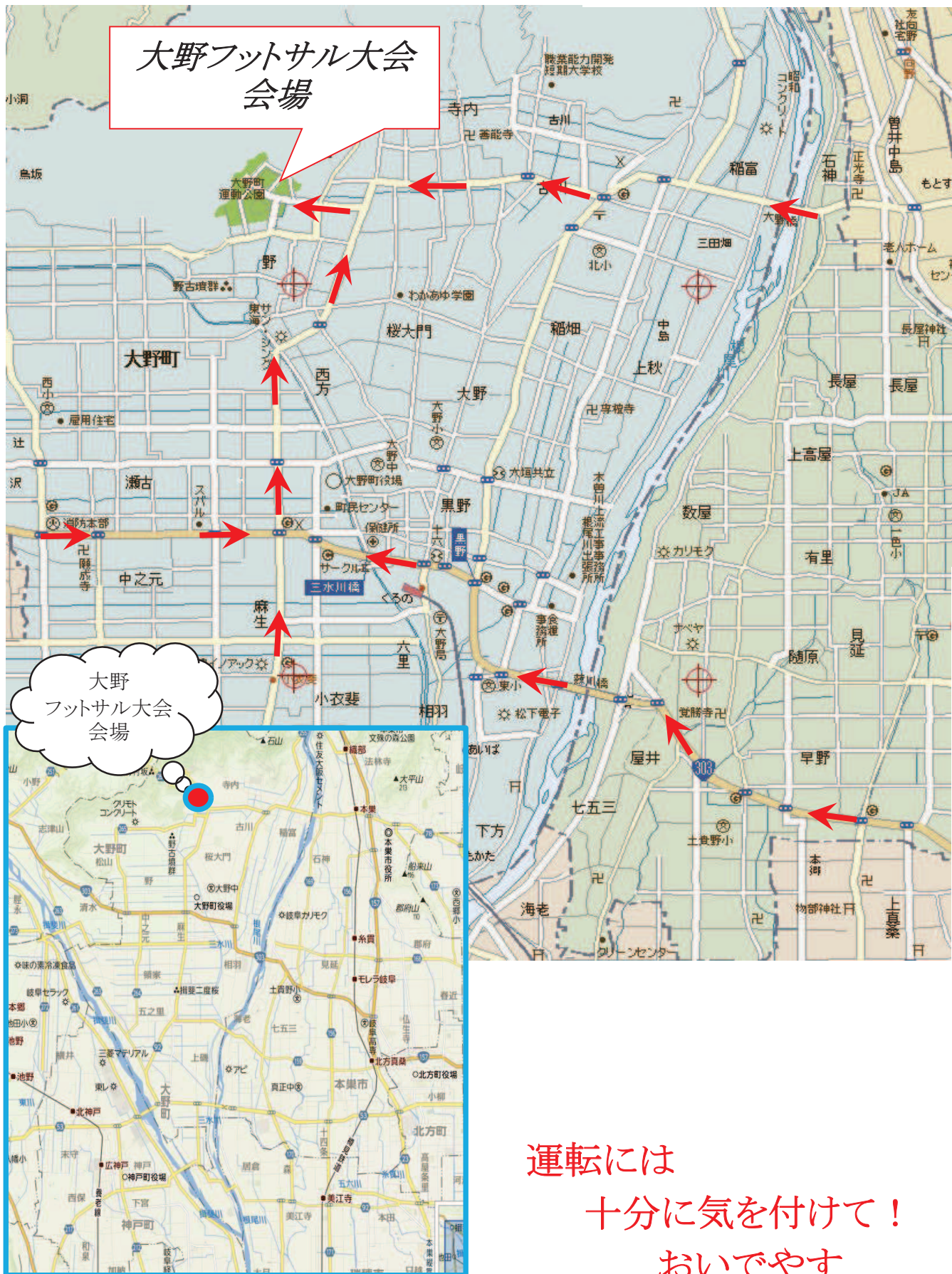
- 1, ゴールラインから相手側競技者がボールを出した場合、競技はすべてゴールキーパーのスローイングによるゴールクリアランスで再開される。
- 2, ゴールクリアランスのボールは **直接ハーフウェイラインを超えてもよい**。
直接相手ゴールに投げ入れても得点にはならない。

第17条 コーナーキック（4秒ルール適用）

- 1, サッカーのコーナーキックと同じでコーナーエリアに置かれたボールが蹴られるか触れたときに、インプレーとなる。
- 2, 相手競技者はボールより5 m以上離れなければならない。
- 3, コーナーキックが正しく行われなかった場合は、やり直し。ただし4秒以内にキックが行われなかった場合は、相手チームに間接フリーキックが与えられる。

大野フットサル大会会場案内

フィールドの大きさは、縦32m×横18m



コート配置図

フィールドの大きさは、縦32m×横18m

